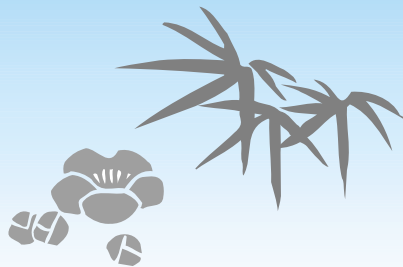


INTER KYOTO

インターキョウト

2008.1.31 No.36

社団法人京都府情報産業協会
発行：広報委員会



CONTENTS

会長直言 京の都に“京情協”あり	1
事業開催報告	2
新春オープンセミナー・賀詞交歓会	
京都情報化オープンフォーラム / 第3回経営研究会	
新卒採用支援セミナー	3
会員だより	3
元気☺の企業紹介 (株)コムウェイ / サツマ通信工業(株)	
協会だより	4
第10回親睦ボウリング大会開催報告	
お知らせ	
「中小企業のためのホームページコンテスト京都2007」開催結果	
ミニボエム / 編集後記	

会長直言

京の都に“京情協”あり

(社)京都府情報産業協会 会長 長谷川 亘

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

新年を迎え、会員企業の皆様におかれましては、事業の発展に邁進されていることとお慶び申し上げます。年頭のご挨拶をかねて、新年の抱負を述べさせていただきたく存じます。

昨年始の抱負では「新会員の増強」を図りたい旨、述べさせていただきましたが、おかげさまで多くの新会員の皆様をお迎えすることができました。ご尽力いただいた会員各社様にはこの場をお借りして厚く御礼を申し上げます。協会活動の意義は、京都府域の情報産業関連企業を結集し、スケールメリットを活かしながら、私たちが公的な発言力を持つことにあると存じます。そのため、今年も引き続き新会員の増強を目標にしたいと思います。会員企業の皆様の変わらぬご協力をお願い申し上げます。

また今年も、他団体とのより一層の連携強化に努めたいと考えております。昨年、私は京情協が加盟する全国組織である全国地域情報産業団体連合会(ANIA)の理事及び全国人

材対策委員会の委員長の役を仰せつかり、その活動を通じて、他地域の情報産業協会との連携強化が、京情協の発展と会員企業の皆様の利益につながることを確信いたしました。全国組織での活動も活発化することで、京情協単体では成しえないことも可能とすることができますし、全国に対して「京の都に“京情協”あり」とアピールする機会ともなります。この観点から、微力ではありますがANIAでの活動を継続し、京情協の発展のため誠心誠意尽力いたす所存です。何卒ご理解の程お願い申し上げます。

会員企業の皆様におかれましては、今後も、協会活動への変わらぬ積極的なご参加・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



新春オープンセミナー・ 賀詞交歓会

開催報告



先川原正浩氏

日 時：平成20年1月17日(木) 16:30～18:00
会 場：京都コンピュータ学院 京都駅前校6階ホール
テーマ：「次世代ロボットと共生する未来」
講 師：先川原正浩氏 千葉工業大学未来ロボット技術研究センター 室長
参加者：277名

千葉工業大学未来ロボット技術研究センターの先川原正浩氏をお迎えし、次世代型と呼ばれるロボット研究・開発はどのような段階まで進んでいるのか、ロボットが果たすべき社会的な役割・使命などについてお話を伺いました。セミナーでは、8つの車輪が自律協調しながら自在に動く自動車ロボットや、人間の動きや体温を感知して遭難者を救助するレスキューロボットなど、豊富な資料を使って分かりやすく説明していただき、「ロボット社会」というのは遠い未来の夢ではなく、意外と身近で実用化されつつあることを改めて実感しました。

新春オープンセミナー終了後は、新春恒例の賀詞交歓会がリーガロイヤルホテル京都2階桜の間で開催され、なごやかな雰囲気の中、会員同士の懇親が図られました。



経済産業省情報化月間協賛

京都情報化オープンフォーラム

開催報告

主催：技術委員会

日 時：平成19年10月12日(金) 15:30～17:10
会 場：平安会館 白河の間
テーマ：「安心安全社会に貢献するワイヤレスセンサネット」
講 師：木下泰三氏 (株)日立製作所ワイヤレス
 インフォベンチャーカンパニー カンパニー長兼CEO
参加者：70名



木下泰三氏



今回のフォーラムでは、(株)日立製作所ワイヤレスインフォベンチャーカンパニーの木下泰三氏を講師にお招きし、「安心安全社会に貢献するワイヤレスセン

サネット」をテーマに、児童や高齢者を対象とした凶悪な事件の発生や、食品の安全を脅かす事件の多発する現状を踏まえ、ITユビキタス技術を活用して、児童・高齢者の安全、食の安全を確保する試みの一つとして、ワイヤレスセンサネット技術の開発状況とその活用について、豊富な事例を交えてお話しいただきました。その後、引続いて、講師や来賓を迎えて会員懇親会が開催されました。



第3回 経営研究会

開催報告

主催：経営委員会



日 時：平成19年11月15日(木) 15:00～17:05
会 場：京都コンピュータ学院 京都駅前校新館4階会議室
テーマ：「裁判員制度について」
講 師：坂口裕俊氏 京都地方裁判所第二刑事部 判事
参加者：13社 20名



坂口裕俊氏

今回の研究会は、2009年5月までに始まる新しい裁判員制度について、京都地裁の坂口判事を講師にお招きして実施しました。国民が裁判員として刑事裁判に参加し、有罪かどうかを裁判官と一緒に決めていく制度です。この制度の概要について、映像を使いながら分かりやすくご説明いただきました。質疑応答では、仕事がピークにある社員が裁判員に選定された場合、本人の意思で辞退できるのか、裁判にどれくらいの時間を割かれるのか、裁判員として専任される可能性はどの程度あるのか、法律が分からなくても大丈夫なのか、本当に正しい判断ができるのかなど多くの質問があり、一つひとつ丁寧に応えていただきました。『裁判員制度』を身近な存在にとらえ、人を裁く責任の重さをあらためて実感する有意義な研究会となりました。

新卒採用支援セミナー

開催報告

主催：地域情報化委員会

ここ数年、新卒採用は超売り手市場となり、また学生の大手志向の高まりや“新3K”に代表されるIT業界へのネガティブイメージなど、中堅・中小IT企業を取り巻く新卒採用環境は大変厳しいものとなっています。このような状況を踏まえ、地域情報化委員会では2009年採用活動に向けての新卒採用支援セミナーを開催しました。(株)毎日コミュニケーションズの山本堅一郎氏を講師としてお招きし、業界企業の置かれている現状と今後の展望、中堅・中小企業の採用活動における課題と成功のポイント、将来成果をもたらす有望な人材の見極め方などについて、約2時間、大変有意義な講演をしていただきました。今後も地域情報化委員会では、大学との連携を見据えた新卒採用支援についての活発な取り組みを継続していきます。

日時：平成19年11月27日(火) 16:30～18:30

会場：京都コンピュータ学院 京都駅前校新館4階会議室

テーマ：『採用氷河期』が来た！

逆境に負けない新卒採用成功のポイント」

講師：山本堅一郎氏 (株)毎日コミュニケーションズ

大阪支社就職情報事業部

参加者：24名



山本堅一郎氏



会員だより

会員企業、社員の皆さんのユニークな取り組みやトピックスを紹介するコーナー。

我こそはと思われる方は、自薦・他薦を問いませんので、ぜひ事務局までお申し出ください。

元気印の企業紹介

皆さんの企業をレポートします

(株)コムウェイ

情報化時代を見据えたきめ細かなサービス



IT時代に素早く対応し、市場競争に打ち勝つための企業情報化の企画、コンサルティングやソフトウェア開発事業に取り組んでいる『コムウェイ』。経営理念は「中小企業の情報化を支援することで、社会の発展に寄与すること」と話すように、各種商品ラベルの発行システムやハンディ・ターミナルを使った検品システムの構築など、単なる「販売管理」や「在庫管理」にとどまらず、総合物流システムの開発によるサポート窓口の一元化を進めています。お客様の視点に立ったきめ細かなカスタマイズサービスが魅力で、京都だけでなく、首都圏を中心とした顧客も増えているそうです。「私たちの存在価値は、中小企業のあらゆる情報化ニーズに応えることだと考えています」。今後は、受託開発だけでなく、パッケージソフトの導入支援や独自システムの提案設計など、「情報発信型企業」として新しい分野を開拓していきたいですね」と笑顔を見せます。その視線の先には、しっかりとした将来の企業ビジョンが映っているようです。

京都市下京区中堂寺坊城町16-2

TEL 075-353-0888

URL <http://www.comway-jp.com/>

サツマ通信工業(株)

ベンチャー精神を胸に、最先端のモノづくり

液晶や半導体など最先端分野における製造装置の部品加工、総合組立、総合電装などに幅広く取り組んでいる『サツマ通信工業』。創業当初、場所や設備、そして人材も不足している中で、お客様から受注した仕事をやり遂げること



プリント配線基板の浸式レジスト塗布装置「斜めコーター」

で、一つずつ信頼を積み重ねてきたといえます。「モノづくりに対する思いは、どこにも負けません」。最近では、これまで培ってきたメカトロニクスと薄膜コーティング技術を駆使し、プリント配線基板の浸式レジスト塗布装置“斜めコーター”を開発。従来のドライフィルム方式に代わるもので、省コスト、ファインパターンを実現する装置として、国内はもとより、韓国や中国などで好評を得ています。「モノづくりを通して、それぞれの社員が創意工夫を重ねて成長し、さらに新しい製品を生み出す原動力になりたいですね」。目ざましい技術革新の中で、時代や顧客ニーズを敏感に汲み取り、製品・サービスに生かしていくことが求められています。京都発のベンチャー企業として、同社の存在価値に注目が集まっているようです。

京都市山科区大宅古海道町22-1

TEL 075-592-7518

URL <http://www.sazma.co.jp/>

協会だより

正会員 65社
特別会員 2名
賛助会員 14社

事業推進委員の積極的な会員増強運動により成果を得ることができました。会員の皆さまも入会紹介、勧誘にご協力ください。(正会員2社と賛助会員8社が加入されました。)

第10回 親睦ボウリング大会を開催



平成19年11月16日(金) 第10回親睦ボウリング大会が「MKボウル上賀茂」で開催され、20チーム65名(選手+応援)の参加者により熱戦が繰り広げられました。

各チームとも優勝を目指し、一喜一憂の白熱したゲーム展開となり、第10回大会に相応しい盛り上がりを見せました。団体の部でオムロンソフトウエア(株) Aチームが昨年に引き続き見事2連覇を達成! ゲームの後の表彰パーティーでは、参加企業ならびに参加者同士の親睦交流が大いに図られました。

団体の部	順位	チーム名	得点
優勝	1位	オムロンソフトウエア(株) A	1131点
準優勝	2位	京都電子計算(株) A	1023点
第3位	3位	京都コンピュータ学院 A	962点

個人の部	順位	選手名	得点	所属
優勝	1位	深松 正	399点	オムロンソフトウエア(株) A
準優勝	2位	牧野百合子	385点	オムロンソフトウエア(株) A
第3位	3位	舟岡 常男	372点	京都電子計算(株) A

団体優勝 喜びの声

牧野 憲一さん 2年連続団体優勝を果たすことができ、感無量です。私は今年の春から上海の駐在員として赴任していますが、この1年間、京情協のボウリング大会のことを忘れることなく、練習に励んできました。結果を出すことができて大変満足しています。牧野百合子さん レーンコンディションがなかなかつかめずに苦労しました。2ゲームマッチなので気持ちが焦りましたが、メンバーのリズムに助けられ、何とかスコアをまとめることができました。何より、皆さんと一緒にボウリングができて、楽しい一時を過ごすことができました。深松 正さん チーム戦ということで、各チームとも良い雰囲気です。皆さんの職場での盛り上がりを感じられました。懇親会ではあまり多くの方とお話できませんでしたが、今後も参加して親睦を深めたいと思います。



個人優勝 喜びの声

深松 正さん ボウリングは一生涯付き合っていくスポーツとして、クラブ活動を通じて切磋琢磨していきます。京情協の親睦会は数少ない発表の場です。今回の結果に満足することなく、たゆまず「技」を磨いて、また、結果を残したいと思います。



お知らせ

技術セミナー 開催 技術委員会

開催日時: 2月8日(金) 15:30 ~ 17:00
会場: 平安会館 2階 白河の間
テーマ: 「Web2.0とコラボレーションの勧め」

SE/システム高度化研究会成果発表会 開催

技術委員会

開催日時: 2月13日(水) 18:00 ~ 19:00
会場: 平安会館 3階 羽衣の間
テーマ: 「品質」「情報セキュリティ」「開発効率・新技術」

第2回情報交換広場 開催 経営委員会

開催日時: 2月21日(木) 16:30 ~ 18:30
会場: ぱ・る・るプラザ京都
テーマ: 「役職定年について」

平成19年度 第2回通常総会 開催

開催日時: 3月28日(金) 15:00 ~
会場: 平安会館 2階
テーマ: 1. 通常総会 白河の間 15:00 ~
「平成20年度 事業計画・予算などについて」
2. 会員懇親会 朱雀の間 17:45頃 ~
(総会終了後)

「中小企業のためのホームページコンテスト京都2007」開催結果

昨年11月27日、当協会が後援し京都商工会議所主催の「中小企業のためのホームページコンテスト京都2007」が開催され、(有)清課堂(法人の部)や未生流笹岡(団体の部)などが栄えある最優秀賞を受賞しました。年を追うごとに充実した作品が展覧され、各部門とも最優秀・優秀賞は甲乙つけがたく、レベルの高さが伺われました。

詳細結果につきましては、京情協のwebサイトをご覧ください。

Coffee break

~ミニ・ホエム~



言い訳を失くした日に 破れたのどかな午後の明さが
空転するぼくらの若さを 鍛えている

甘受する 夢の辛さも 流れる汗も
いずれは 羊たちの午後も
空のはらかな声と結ばれ
ゆるやかに暮れていくだろう。

ジョナサン

編集 後記

本誌は会員企業様に京情協の活動を告知し、会員相互の緊密な連携を図っていただくためのツールです。このため、より多くの会員企業様を紙面でご紹介したく、編集を担当する広報委員から、皆様取材のご依頼をさせていただいています。その際にご協力よろしくお願い申し上げます。また、webサイト「京情協ホームページ」でも会員企業様の求人情報をはじめ多くの情報を提供しておりますので、是非ご覧ください。

京情協 WEB CONTENTS <http://www.kyojyokyo.or.jp/>